

1) システムの名称：

アーカイブビューア+EX

2) 対象業務、電子カルテシステム内での位置付け：

1.4. 情報基盤アーカイブ系、1.2. 診療録など管理系

3) 特色：

■外部からのCDを院内どの端末においても参照可能に。

院外から受取ったCDに保存されている様々なデータ (Jpeg, PDF, Excel, Word 等\*1) を、院内サーバに保管し、保管されたデータを院内端末上のWebブラウザで参照できるシステムです。

■HISとの連携も可能です。

既設のオーダエントリ又は電子カルテシステムにてご対応いただくことにより、患者様を呼出している状態からアーカイブビューア+EX (Webブラウザ) を動作させてデータを参照することも出来ます。

■標準化に準拠しています。

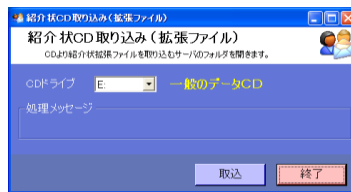
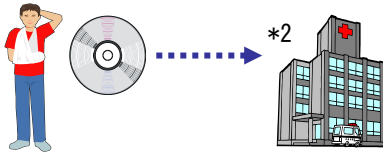
SS-MIX (厚生労働省電子的診療情報交換推進事業) で提供されている「標準化ストレージ」との連携も可能となっています。データの保管手法は「標準化ストレージ」に準拠しており、市販のデータベースを使用していません。

\*1 参照の為に必要となるアプリケーションは別途インストールされている必要があります。

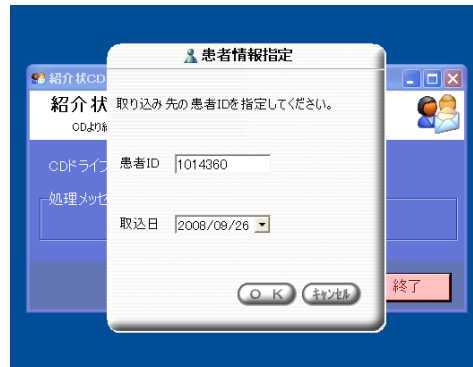
4) 画面／構成図を含めた分かりやすい説明：

### 【アーカイブビューア+EX】イメージ図

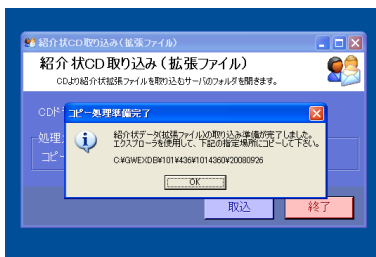
#### ■取込み方法



取り込み初期画面\*3



院内患者IDを入力しデータを紐付けし、  
取込日を変更する場合は選択します。



保管先フォルダが自動生成されます。



CD内のデータ

保管先フォルダ

全てのデータ又は必要なデータのみを選択し保管します。

\*2 医事課や地域連携室等で取込むなど運用方法は施設により異なります。

\*3 ウイルスチェック等は必要に応じて別途して頂く事になります。

